

【第 28 回例会報告】

1. 参加者数：317名（学生会員9名含む）
2. 講演件数：26件
 - 特別講演：2件
 - 受賞記念講演：2件
 - 招待講演：1件
 - 一般口頭発表：21件
3. 今回の例会を振り返って（運営委員長：石井 久夫 千葉大学）

今回の例会は、以前に利用していた日本科学未来館から隣の東京国際交流館に変更しての開催となりました。参加者は317名と多くの方に参加頂きました。ありがとうございました。

今回は、TADFなどの発光材料開発を先導するKyulux様や、フレキシブルAMOLEDの国内量産化を始めたシャープ株式会社様からの特別講演を頂きました。また、業績賞を受けた森井氏、深川氏の受賞講演、ならびに内藤先生に招待講演をお願いして、大気安定な逆構造に関して議論されました。同じく業績賞を受けた夫先生からは溶液プロセスによる多層構造素子作成に関して講演して頂き、ウェットプロセスに関する理解を深めることができました。一般講演においてはTADFや関連した励起子物理、電荷輸送や、シミュレーション・計測法についても興味深い報告がなされました。運営委員会としては引き続き、有機ELの最新動向に関連するトピック、及び有機ELの素子開発や評価・基礎物性などの講演を募って、会員の皆様の研究開発に生かして頂けるような例会を目指していきたいと考えております。

今回は東京国際交流会館での初めての開催で、使い勝手など心配しておりましたが、講演会場の椅子の配置や企業展示ブースなど全般的にゆったりとしたスペースが利用できてよかったですと思います。来年以降の春の例会も同じ会場での開催を検討しております。また、例会中に実行委員長からも報告がありましたように、皆様からのアンケート結果を会の運営にフィードバックしております。ぜひ、お気づきの点、ご要望等お寄せください。有機EL分野のますますの発展に少しでも貢献できるように、皆様とともにアクティブな研究交流の場としての討論会を盛り上げてゆきたいと思っております。よろしくお願い致します。

4. 例会プログラム・アンケート結果

<http://www.yuki-tohronkai.jp/meeting-list.htm> : 例会開催一覧

5. 例会の写真

<http://www.yuki-tohronkai.jp/photo/meeting/28th/photo-album28.html> : 写真一覧

6. 例会不参加の場合の予稿集配布

<http://www.yuki-tohronkai.jp/announce.htm> : 会員へのお知らせ内”よくあるご質問“

7. 過去例会への投稿閲覧や今回の例会へのご投稿について

- ① ホームページ例会レビューのログイン情報

<http://www.yuki-tohronkai.jp/meeting.htm> ユーザー名 tohron パスワード 1up4t1h7

- ② 例会へのレビュー

事務局へメールでご投稿下さい。または、facebook グループページ（会員限定非公開）へご投稿下さい。
（グループページへの登録については事務局へお尋ね下さい。）

8. 次回例会の開催案内（副実行委員長：横山 大輔 山形大学）

第29回例会は2019年11月21日、22日に、「自然科学研究機構岡崎コンファレンスセンター」（愛知県岡崎市）にて開催致します。詳細な開催案内は8月中旬頃に公開する予定で進めておりますので、どうぞ奮ってご投稿およびご参加下さい。

=====以上